

# 特定本邦航空運送事業者（※）に関する航空輸送サービスに係る情報公開（平成25年10～12月）のポイント

## ※特定本邦事業者

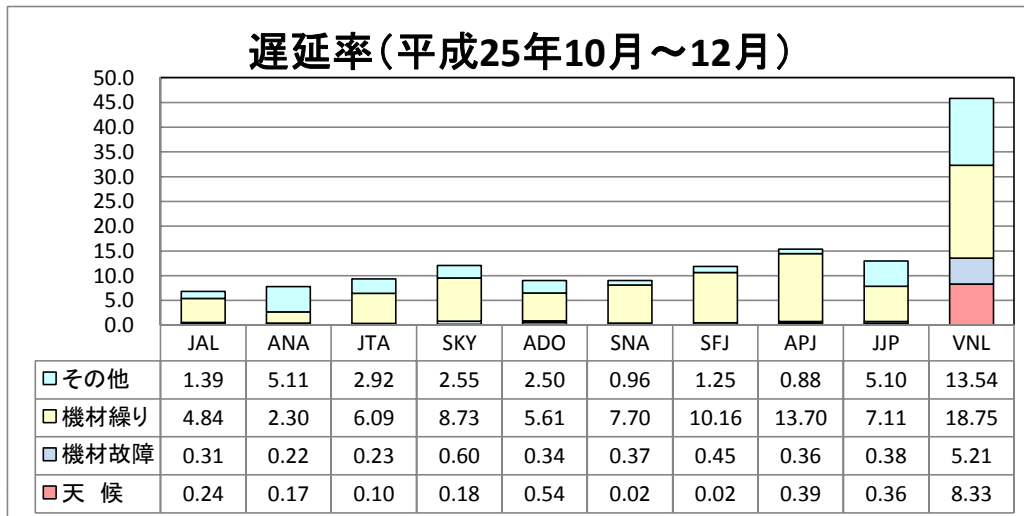
- 日本航空：JAL（日本航空、ジェイエア、ジャルエクスプレス）
- 全日本空輸：ANA（全日本空輸、ANAウイングス）
- 日本トランスオーシャン航空：JTA
- スカイマーク：SKY
- AIRDO：ADO
- スカイネットアジア航空：SNA
- スターフライヤー：SFJ
- Peach Aviation：APJ
- ジェットスター・ジャパン：JJP
- ハネーライア：VNL

## 1. 輸送サービスの比較等に関する情報

### （1）遅延率（平成25年10月～12月）

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
8.46%	7.88%	0.58ポイント上昇

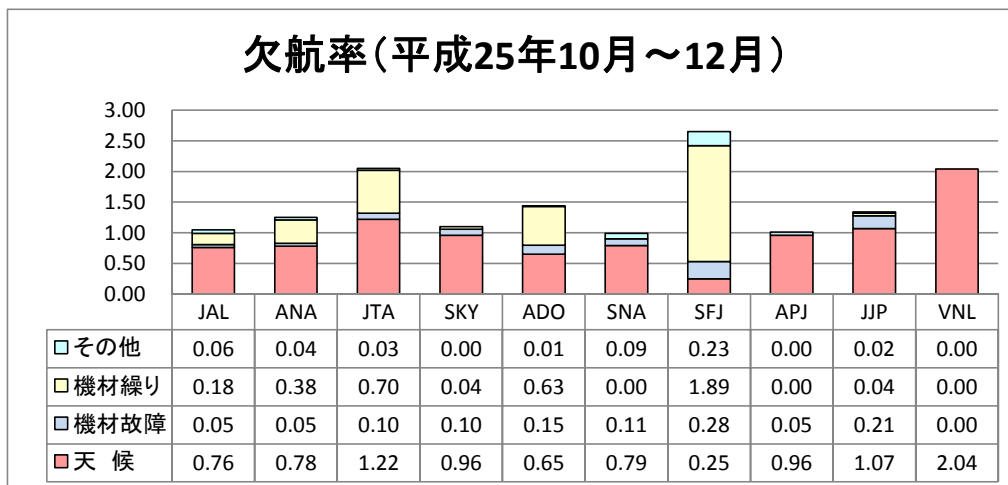
※備考「遅延便」とは、出発予定時刻より15分を超えて出発した便をいう。



※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。（夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。）

### （2）欠航率（平成25年10月～12月）

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
1.25%	0.90%	0.35ポイント上昇



※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。（夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。）

## 2. 運賃関連情報

### (1) 輸送実績（平成25年10月～12月）

項目	当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
平均搭乗区間距離	900km	920km	2.15%減
輸送人員	2338万0798人	2149万9002人	8.75%増
輸送人キロ	210億4748万人km	197億7443万人km	6.44%増
旅客収入	3325億79百万円	3236億53百万円	2.76%増
輸送人員あたり 旅客収入	14.2千円	15.1千円	5.51%減
輸送人キロあたり 旅客収入	15.8円	16.4円	3.46%減

### (2) 路線別データ（平成25年10月～12月）

#### ①旅客数

上位5路線は次のとおり。

1位	東京＝札幌	221万9189人
2位	東京＝福岡	210万2056人
3位	東京＝大阪	142万5587人
4位	東京＝那覇	131万5353人
5位	東京＝鹿児島	58万3899人
全路線		2271万3876人

#### ②利用率

上位5路線は次のとおり。

1位	関西＝仙台	86.6%
2位	大阪＝函館	84.1%
3位	関西＝鹿児島	82.1%
4位	成田＝関西	79.9%
4位	成田＝大阪	79.7%
全路線		64.7%

下位5路線は次のとおり。

1位	神戸＝石垣	21.0%
2位	成田＝石垣	25.0%
3位	宮古＝石垣	25.1%
4位	成田＝広島	25.4%
5位	成田＝旭川	26.4%
全路線		65.6%

## 3. フレックストラベラー制度（※）に関する情報

平成25年10～12月における、フレックストラベラー制度を有する航空会社又はグループの全輸送人員に対する不足座席数の割合（1万人あたり）が高かった上位3社は次のとおり。

（※）オーバーセールス（搭乗手続きにきた予約客の数が提供座席数を上回る結果、座席を提供できない予約客が発生すること）の発生が判明した時点で、自主的に搭乗を取りやめる旅客を航空会社が幅広く募集する。

		全輸送人員に対する不足座席数の割合 （1万人あたり）	
		当期実績	前期実績
①	琉球エアコミューター	3.56人	—
②	スターフライヤー	2.60人	3.70人
③	全日本空輸	2.27人	1.55人
	全社平均	1.95人	1.56人